

第2章 経理実務記帳

この章では、伝票の作成から総勘定元帳、補助簿など帳簿への記入、さらに財務諸表の作成までを学びます。

1. 伝票作成と帳簿記入

次のNo.1~No.89の証票は、「株式会社 あやせ」の7月分の取引を示したものです。それぞれの証票から取引を推定して伝票を起票し、関係帳簿に記入しなさい。

No. 1

○○-07-01 16-11#6093 000456 Z 9 1 ・82,000 0 2 .0 9 ・82,000 * 3 ・86,100 純 86,100 現# ・82,000 # ・4,100 税 ・0 - 3 ・82,000 現 0 ・0 貸 ・0 入 ・0 払 ・0 - ・0 %- 0 訂 0 替 0 ・0 戻	日付 時間 一連番号 売上げ内容明細精算回数 Zは、精算シンボル 部門売上げ個数 部門 部門売上げ金額 部門売上げ個数 部門 部門売上げ金額 総売上げ個数 総売上げ金額 総売上げ（消費税も含む）件数 純売上げ金額 現金在高 外税対象額 外税消費税額 関係なし 現金売上げ件数 現金売上げ金額 貸売上げ件数 貸売上げ金額 入金額 出金額 値引き額 割引（割増） 直前訂正件数 両替回数 返品戻し件数 返品戻し金額
--	--

○ 店頭における売上は、全て小売売上として処理します。

○ レジから売上げ内容を精算した時に出力されたロールペーパーです。

当社では、1日分の店舗での売上げは基本的に毎日午後4時で精算し、現金とともに入金処理をします。

○ 実際は、毎日精算するのですが、この課題では、手作業で会計処理をするため、取引数を極端に少なくしました。

売上げ商品の内訳は、つぎのとおりです。

SS06S-9 @9,200×4

SS09B-3 @9,200×3

SS11P-4 @8,800×2

使用伝票：入金伝票

No. 2

納品書		〇〇年 7月 / 日		No. _____		
株式会社 あやせ 様			株式会社 みのり			
下記のとおり納品いたしました						
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)			摘要
1 フラウス SS108-3	13	3360	43680			
2 スカート SS06S-3	10	3680	36800			
3						
4						
5						
6						
7						
合計			80480			
税率	5%	消費税額	4024	税込合計金額	84504	

○ 当店が(株)みのりより現金で仕入れた際に、受け取った納品書です。

領 収 証

株式会社 あやせ 様 〇〇年 7月 / 日

★ ￥ 84,504.-

但 フラウスSS108-3 x 13. スカート SS06S-3 x 10
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	80,480.-
消費税額 (5%)	4,024.-

株式会社 みのり

○ その際(株)みのりより受け取った領収証です。

使用伝票：出金伝票

No. 3

領 収 証

No. _____

株式会社 あやせ 様 〇〇年 7月 / 日

★ ￥ 5,700.-

但 お茶の葉他代金
上記正に領収いたしました

銀座茶店

○ 銀座茶店よりお茶の葉他を現金で購入しました。当社では、福利厚生費として処理しています。消費税は内税方式です。

使用伝票：出金伝票

No. 4

領 収 証 No. _____

株式会社 あやせ 様 〇〇年 7月 / 日

★ ￥ 1,927.-
但 トイレ薬品、ペーパー等
上記正に領収いたしました

内 訳		株式会社 東京雑貨販売店
税抜金額	￥1836	株式会社 東京雑貨 販 売 店
消費税額(5%)	91	

○ (株)東京雑貨販売店よりトイレ薬品他雑貨を現金で購入しました。当社では、消耗品費として処理しています。

使用伝票：出金伝票

No. 5

定期預金利息明細書

平成〇〇年7月1日

ご 氏 名	株式会社 あやせ
口 座 番 号	3312345 - 007
利 息	60,000 円
税 金	12,000 円
差 引 お 支 払 額	48,000 円

東西銀行 本店

○ 定期預金が満期のため解約し、元金2,000,000円と利息を当座預金に入金しました。

その際、預金利息の20%が所得税として源泉徴収されました。この所得税は税法上は損金とは認められませんが、経理上では費用として処理します。

<資 料>

(入金伝票) **当座勘定入金票** (店番号) **当座**

(注) 本線の中だけご記入下さい。 〇〇年7月/日 <東西銀行>

おなまえ **東京都千代田区神田一丁目番5号** □座番号

株式会社 あやせ 様 □座番号 **7755360**

コード	(摘要)	ご入金額	計	残	計	残	計	残
1	現金	2048000						
2	他手1							
3	他手2							
4	振替							
5	入金時使用							
6	振替							
7	入金時使用							
8	振替							
9	入金時使用							
10	振替							

※内訳欄は当行で記入いたします。

○ 当座勘定入金票は定期預金の元金と利息手取高を当座預金に預金したことを表しています。

使用伝票：振替伝票

<資料>は、手元に残らないものや簿記上の取引として関係ないものでも、参考資料となるものは付記してあります。

No. 6

E 33284									
平成〇〇年 7月 2日									
金額									
億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円	
		1	2	0	0	0	0	0	0
渡先									
東京金融公庫									
摘要									
借入金返済のため									

- 当座預金からの支払いはおおむね小切手によって行います。
このNo. 6は借入金を返済するために小切手を振り出した際の控です。この証票を通称『小切手の耳』と呼んでいます。

使用伝票：振替伝票

- E33284

↑

Eは、東西銀行の小切手であることを表わしています。

No. 7

納品書(控) 〇〇年 7月 5日						No. _____			
株式会社 島田 様						株式会社 あやせ			
下記のとおり納品いたしました									
品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)				摘要		
1 スカート SS11S-4	20	5,200	1	0	6	0	0	0	
2 " SS06S-9	40	5,750	2	3	0	0	0	0	
3 グラス SS10B-3	45	5,250	2	3	6	2	5	0	
4									
5									
6									
7									
合計			572250						
税率	5%	消費税額	28,612	税込合計金額	600,862				

- 当社が得意先(株)島田に対して掛売りした納品書の控えです。

使用伝票：振替伝票

No. 8

納品書(控) 〇〇年 7月 5日						No. _____			
有限会社 黒沢 様						株式会社 あやせ			
下記のとおり納品いたしました									
品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)				摘要		
1 スカート SS06S-3	35	6,050	2	1	1	7	5	0	
2 " SS02B-3	20	6,325	1	2	6	5	0	0	
3									
4									
5									
6									
7									
合計			338250						
税率	5%	消費税額	16,912	税込合計金額	355,162				

使用伝票：振替伝票


No. 9

納品書 (控) 〇〇年 7月5日				No. _____	
株式会社 石川 様			株式会社 あやせ		
下記のとおり納品いたしました					
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)		摘要
1 スカー EADS-2	11	6,820	75020		
2 " EADS-1	13	6,820	88660		
3					
4					
5					
6					
7					
合計			163680		
税率	5%	消費税額	8,184	税 込 合計金額	171,864

使用伝票：振替伝票

No. 10

№ BC22430 約束手形 No. _____

 株式会社 あやせ 設 金額 ¥2,600,000* 平成 〇〇年 7月5日 振出地 東京都足立区綾瀬5-6-1 振出人 株式会社 石川 代表取締役 石川五郎	支払期日 平成 〇〇年 9月6日 支払地 東京都千代田区 支払場所 株式会社 南北銀行品川支店
	〃〇30 1 130 1 1000 028 1 〇〇4888 〃〇〇796

○ この手形は、(株)石川より掛代金の回収として受取った手形です。

領収証 (控) 入金先		No. _____	
(株) 石川 様			
¥ 2,600,000.-			
内訳 約手BC22430	但 掛代金として		
現金	入金日 〇〇年 7月5日	上記正に領収いたしました	
小切手			
手形 2,600,000			
株式会社 あやせ			

○ その際、当店が(株)石川へ渡した領収証の控えです。

使用伝票：振替伝票


No. 11

E 33285												
平成〇〇年 7月5日												
金額												
億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円				
									5	0	0	0
渡先												
東都(株)												
摘要												
掛代金支払のため												

- 当店が掛代金支払いのため東都(株)に小切手を振出した際の控です。

使用伝票：振替伝票

No. 12

領 収 証		No. _____
(株) あやせ 様		〇〇年 7月5日
¥ 1,808,118		
但 6月末迄の掛代金 上記正に領収いたしました		
		 株式会社 ワールド

- (株)ワールドへ買掛金支払いのため、(有)黒沢から、かねて受け取っていた約束手形(額面1,000,000円)を裏書きしたものと、小切手を振出して渡した。これはその際、受け取った領収証です。

E 33286												
平成〇〇年 7月5日												
金額												
億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円				
									8	0	8	1
渡先												
(株)ワールド												
摘要												
掛代金支払の一部												

- これは、振出した小切手の控です。


<資料>

表記金額を下記被裏書人またはその指図人へお支払いください
平成 〇〇 年 7 月 5 日 拒絶証書不要

住所
東京都千代田区神田一丁目1番5号
株式会社 あやせ
代表取締役 山田太郎

(目的) 掛代金支払のため

被裏書人 株式会社 ワールド 殿



○ これは裏書譲渡した手形の裏書部分です。(手形番号NA18728)

使用伝票：振替伝票


No. 13

領収証 株式会社あやせ 様 No.

但 掛代金として
〇〇年 7月 5日 上記正に領収いたしました

内 訳
振替金額
消費税額(%)


東都株式会社 株式会社東都



○ 東都(株)の買掛金残高1,000,000円に対し、約束手形を振出して支払いしました。

これはその際受け取った領収証です。

約束手形番号	DA 04557	
受取人	東都(株)	
金額	¥ 1,000,000,-	
支払期日	平成 〇〇 年 9 月 6 日	
支払地 支払場所	東京都千代田区 株式会社 東西銀行本店	
振出日	平成 〇〇 年 7 月 5 日	振出地 東京都千代田区
備考	掛代金の支払い	



○ これは、振出した手形の控です。

使用伝票：振替伝票

No.14

7月5日

(株)石川よりの受取手形(BC22418・期日7月5日)500,000円の入金の連絡が東西銀行からあったので、当座預金への入金を指示した。

○ 手形記入帳を参照してください。

使用伝票：振替伝票

No.15

定期預金利息明細書

平成〇〇年7月5日

ご氏名	株式会社 あやせ
口座番号	3312345 - 008
利息	1,917
税金	383
差引額 お支払額	1,534

東西銀行 本店

○ 定期預金2口2,000,000円を解約し、元金と利息を当座預金に入金しました。

その際、預金利息の20%が、利息に対する所得税として徴収されました。この所得税は税法上は損金とは認められませんが、経理上では費用として処理します。

定期預金利息明細書

平成〇〇年7月5日

ご氏名	株式会社 あやせ
口座番号	3312345 - 009
利息	3,068
税金	613
差引額 お支払額	2,455

東西銀行 本店

<資料>

(入金伝票) **当座勘定入金票** (店番号)

(注) 太線の中だけご記入下さい。 〇〇年7月5日 <東西銀行>

おなまえ 東京都千代田区神田一丁目番5号 口座番号 7755360

株式会社 あやせ 様

ご入金額 ¥2,000,398.9

現金 (現金) 2,000.00
 他手1 100.00
 他手2 298.90

総計 2,000.00
 500.00
 100.00
 50.00
 10.00
 5.00
 1.00
 全計 2,000.00

振印 精算印

新規時使用 入金時使用
 ※内記欄は当行で記入いたします。

○ 当座勘定入金票は、定期預金の元金と利息手取高を預金したことを表しています。

使用伝票：振替伝票

No.16

7月5日

当社振出しの約束手形（期日7月5日分）を決済する。

東 都(株) 2,000,000円 DA04551

(株)ワールド 2,300,000円 DA04552

○ 支払手形記入帳を参照し、摘要欄への記入を必ず行ってください。

使用伝票：振替伝票

No.17

納品書(控) 〇〇年 7月 6日					No. _____	
株式会社 升手 様			株式会社 あやせ			
下記のとおり納品いたしました						
品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)			摘要
1 7777SS10B-3	29	5,775	167	475		
2						
3						
4						
5						
6						
7						
合計						
税率	5%	消費税額	8373	税込合計金額	175,848	

使用伝票：振替伝票

No.18

納品書(控) 〇〇年 7月 6日					No. _____	
株式会社 石川 様			株式会社 あやせ			
下記のとおり納品いたしました						
品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)			摘要
1 7777SS05B-3	18	4,400	79	200		
2 " SS09B-3	40	5,750	230	000		
3						
4						
5						
6						
7						
合計			309	200		
税率	5%	消費税額	15,460	税込合計金額	324,660	

使用伝票：振替伝票

No. 19

毎度ありがとうございます。

領 収 証 書

株式会社 あやせ様

金額		¥	1	5	0	0	0	円
----	--	---	---	---	---	---	---	---

ただし

- 郵便切手類代金
- 郵便葉書類代金
- 収入印紙代金
- 自動車重量税印紙代金
- 特許印紙代金
- 登記印紙代金
- 交換手数料
- 郵便料金計器別納料

上記金額を領収しました。

領収日付印

千代田

〇〇. 7. 7

12 - 18

- 千代田郵便局で収入印紙を現金で購入しました。当社では租税公課として処理しています。収入印紙には消費税はかかりません。

使用伝票：出金伝票

No. 20

領 収 証

¥ 6, 000

但 東京高速回数券代金

〇〇年 7月 7日

東京高速道路公団

東京高速
道路公団

- 高速道路回数券を現金で購入した。当社では、旅費交通費として処理しています。消費税は内税方式です。

使用伝票：出金伝票

No. 21

領 収 証		No. _____												
株式会社 あやせ 様		〇〇年 7月 7日												
★ ￥ 10,500,-														
但 帳簿・伝票他代金														
上記正に領収いたしました														
内 訳														
税抜金額	￥ 10,000	有限会社 神田事務機器												
消費税額(5%)	￥ 500													
		<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">器</td> <td style="padding: 2px;">事</td> <td style="padding: 2px;">社</td> <td style="padding: 2px;">有</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">印</td> <td style="padding: 2px;">務</td> <td style="padding: 2px;">神</td> <td style="padding: 2px;">限</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">機</td> <td style="padding: 2px;">田</td> <td style="padding: 2px;">会</td> <td style="padding: 2px;">会</td> </tr> </table>	器	事	社	有	印	務	神	限	機	田	会	会
器	事	社	有											
印	務	神	限											
機	田	会	会											

○ (前)神田事務機器より帳簿他事務用品を現金で購入しました。当社では、事務用品費として処理していません。

使用伝票：出金伝票

No. 22

納品書(控)		〇〇年 7月 7日		No. _____		
有限会社 黒沢 様			株式会社 あやせ			
下記のとおり納品いたしました						
品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)			摘要
1 ア777SS05B-3	18	4,840	8	7	1,200	
2 スカートSS10S-3	35	5,565	1	9	4,775	
3 " EA10S-3	40	7,215	2	8	8,600	
4 " SS11S-3	40	5,730	2	2	9,200	
5 ス777TK10E-3	8	4,785	3	8	2,800	
6						
7						
合 計			8	3	7,975	
		税率 5%	消費税額	41,898	税 込	合計金額
						879,873

使用伝票：振替伝票

No. 23

納品書(控) 〇〇年 7月 7日						No. _____			
株式会社 升手 様				株式会社 あやせ					
下記のとおり納品いたしました									
品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)				摘要		
1 スカト SS09S-3	20	6,545	1	3	0	9	00		
2 " SS06S-3	20	6050	1	2	1	0	00		
3 ベスト SS07V-3	5	7,700		3	8	5	00		
4 " SS06V-3	12	6,325		7	5	9	00		
5 7597 SS05B-3	18	4,840		8	7	1	20		
6									
7									
合計				4	5	3	4	20	
税率	5%	消費	22,671	税	込	合計金額			476,091
		税額							

使用伝票：振替伝票

No. 24

納品書(控) 〇〇年 7月 7日						No. _____			
武田 様				株式会社 あやせ					
下記のとおり納品いたしました									
品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)				摘要		
1 ジャケット SS11J-3	3	9,735		2	9	2	05		
2 " SS10J-3	3	9,460		2	8	3	80		
3									
4									
5									
6									
7									
合計				5	7	5	85		
税率	5%	消費	2,879	税	込	合計金額			60,464
		税額							

○ 当店が掛売りした納品書の控えです。得意先名は「その他」で処理します。

使用伝票：振替伝票

No. 25

領 収 証		No. _____
株式会社あやせ様		〇〇年 7月 9日
<p>★ ￥ 2,100.-</p> <p>但 自動車パンク修理代</p> <p>上記正に領収いたしました</p>		
内 訳		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 株式会社 南北会 印 </div>
税抜金額	￥ 2,000.-	株式会社 南北商事
消費税額(5%)	￥ 100.-	

○ 自動車タイヤのパンク修理の代金を現金で支払いました。当社では、修繕費として処理しています。

使用伝票：出金伝票

No. 26

領 収 証		No. _____
株式会社あやせ様		〇〇年 7月 9日
<p>★ ￥ 13,293.-</p> <p>但 コンポ2-7-用紙代金</p> <p>上記正に領収いたしました</p>		
内 訳		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 株式会社 神田有 限事務 機器印 </div>
税抜金額	￥ 12,660.-	有限会社 神田事務機器
消費税額(5%)	￥ 633.-	

○ コンピュータ用の諸用紙を現金で購入しました。当社では事務用品費として処理しています。

使用伝票：出金伝票

No. 27

申込日〇〇年 7月 7日

お客様

住所 東京都千代田区神田1丁目1-5
お名前 株式会社 あやせ

割引希望日
000709

商業手形割引依頼書 (控)

支 払 人	支 払 人 業 職	支 払 場 所		手 形 期 日		手 形 金 額
		銀行	支店	年	月 日	
1	(株)島田 衣料品小売	第一	日本橋	00	08 25	2,000,000.00
2						
3						
4						
5						

※本表はお客様控です。適宜ご利用下さい。
※手形期日順にご記入下さい。
※割引依頼書が2枚以上になるときは合計額は最終頁のみご記入下さい。

小計 1枚 2,000,000.00

合計 1枚 2,000,000.00

—東西銀行—

○ かねて(株)島田より受け取っていた手形 (AB77319期日8月25日・額面2,000,000円) を割引くため裏書きをしました。これは、銀行で手形の割引をする際に、銀行に提出する依頼書(控)です。

<資料>

割引料 計算書

平成〇〇年7月9日

ご 氏 名	株式会社 あやせ
割 引 期 間	平成〇〇年7月9日～平成〇〇年8月25日
割 引 率	年7% (日割計算)
割 引 料	¥ 18,410 -

東西銀行本店

○ 手形を割引いた際の割引料を計算したものです。

(入金伝票) 当座勘定入金票 (店番号) 当座

(注) 太線の中だけご記入下さい。 〇〇年7月9日 <東西銀行>

おなまえ 東京都千代田区神田1丁目番5号 口座番号 77,553,60
株式会社 あやせ 様

コード	(摘要)	入金額	金額
1	現金	198,159.00	198,159.00
2	他手1		
3	他手2		
4	入金時使用		
5	新規時使用		
6	入金時使用		
7	入金時使用		
8	入金時使用		
9	入金時使用		
10	入金時使用		

※内訳欄は当行で記入いたします。

全種 10,000 5,000 1,000 500 100 50 10 5 1

金額 000.00 000.00 000.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00 00.00

合計 198,159.00

検印 精査印


○ 割引した手形の額面金額から割引料を差し引いた金額を当座預金へ預け入れるための当座勘定入金票です。

表記金額を下記被票人またはその指図人へお支払いください
 平成 〇〇年 7月 9日 拒絶証書不要

住所 東京都千代田区神田一丁目1番5号
 株式会社 あやせ
 代表取締役 山田太郎

(目的) 割引のため

被票人 株式会社 東西銀行本店 殿



○ これは、裏書きした手形の裏書部分です。

使用伝票：振替伝票

No. 28


領 収 証 No. _____

株式会社 あやせ 様 〇〇年 7月 9日

★ ￥ 10,500.-
 但 看板修理代金
 上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額 ￥10000.-
 消費税額(5%) ￥500.-

上野看板株式会社



○ 会社看板の修理代金を小切手を振り出して支払いました。当社では、修繕費として処理しています。

E 33287

平成 〇〇年 7月 9日

金額

億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円
						1	0	500

渡 先

上野看板(有)

摘 要

修理代




○ これは、振出した小切手の控えです。

使用伝票：振替伝票

No. 29

東京都 千代田区	個人 区民税 都民税
市区町村コード	

領収証書 	

口座番号	加入者名
*****	千代田区収入役
平成〇〇年6月分	指定番号

納入金額	給与分 (一括徴収を含む)	9	6	5	9	0
	退職所得分					
	延滞金					
	督促手数料					
	合計額	9	6	5	9	0

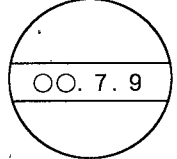
納期限 平成〇〇年 7月12日

特別徴収義務者の所在地・名称

〒101
東京都千代田区神田1丁目1番地5号

株式会社 あやせ 様

上記のとおり領収しました

領収日付印 

(納入者保管)

使用伝票：振替伝票

E 33288									
平成〇〇年 7月 9日									
金額									
億	千万	百万	十万	万	千	百	拾	円	
				9	6	5	9	0	
渡先									
東西銀行本店									
摘要									
6月分住民税									

No. 30

E 33289	
平成〇〇年 7月 9日	
金額	
千	百
拾	千
百	百
拾	百
千	百
拾	百
¥ 166387	
渡 先	
東西銀行本店	
摘 要	
6月分 給与源泉税	
6月分 賞与源泉税	

- これは、6月分の給与と賞与から差し引いた所得税を小切手を振り出して支払った控えです。
なお、給与・賞与支給時はこの所得税を「預り金」で処理をしています。

国税収金		給与所得、退職所得等の所得税徴収高計算書(写)		納付書・領収証書		カブシキガイシャ アヤセ	
区	分	支払年月日	入 員	支 給 額	税 額	平成 年度	カンダ
給	分	〇〇. 6. 30	5 人	1440224	57,950	49013	0940569
賞	分	〇〇. 6. 30	3 人	1220000	108,432	(電話) 03-3227-1234	
当	計					〒1600 神田 1-1-5	
事 業 主 報 酬						氏 名	株式会社 あやせ
年 末 調 整 に よ る 過 不 足 税 額				不足額		納付の目的	平成〇〇年〇6月 支払分源泉税
日 雇 労 務 給 付 の 費 用				超過額		合 計 額	¥ 166387
計				2760224	166,382		
送 附 手 当 料							
控 除 額							
本 税					166,382		
証 券 税							

- これは、所得税を支払う際の納付書・領収証書です。
使用伝票：振替伝票

ここから以降の取引は、使用伝票を各自で考えて下さい。

No. 31

領 収 証		No. _____
株式会社 あやせ 様		〇〇年 7月 12日
★ ¥ 630.-		
但 電話消毒代		
上記正に領収いたしました		
株式会社 東京デンツ		東京 デンツ

- 7月分の電話消毒料金を現金で支払った。当社では、雑費として処理しています。

No. 32

電気料金領収証 (口座振替払用)			
株式会社あやせ		様	
平成	ご使用期間		
〇〇年7月分	6月10日～7月8日		
金 額	遅収加算額(再掲)	消費税額(再掲)	
18 524		926	
精算額(再掲)	ご使用量kWh		
19 450	762		
振替年月日	金融機関コード	種別・口座番号	
〇〇 7 12	3111 001	1 5523677	
上記金額を口座振替により領収させていただきました			
関東電力株式会社			

○ 7月分の電気料金の領収証です。
東西銀行普通預金から自動引き落としになっています。当社では水道光熱費として処理しています。

No. 33

(1) 東京電信株式会社請求書・領収証 (電信電話)
(ファクシミリリース代金等)

平成〇〇年 7月分	ご請求額	¥8400	
お客様電話番号	03-3251-1234	お支払期限	7月31日

お客さま住所氏名	千代田区神田1丁目1番5号
	株式会社あやせ 様

リース料金等	8000
消費税相当額	400
口座振替日	〇〇 7 12

○ 7月分ファクシミリ借上代金の請求書・領収証です。
東西銀行普通預金から自動引き落としになっています。当社では賃借料として処理しています。

No. 34

E 33290									
平成 00年 7月 12日									
金額									
億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円	角
								¥	100000
渡先									
東西銀行本店									
摘要									
定期積立預金									

<資料>

(収納伝票)

定期積金
 積立定期
(該当に○をつける)

(注) 太線の中だけご記入ください。

おなまえ
 東京都千代田区神田一丁目1番5号
 株式会社 あやせ

科目

00年 7月 12日

様

金額	枚数	金額
1万円		0,000
5千円		000
千円		000
合計		

店番号 口座番号

2298765

積戻金	回数	月次	一括払込内訳 毎月 毎額月	繰延満期日 (積立定期繰入期)	他手1 (枚)	他手2 (枚)	金額
							¥100000

- 定期積金
 毎月定額を払い込み、満期日に給付金を受け取る形式の貯蓄です。
 期間は、6ヶ月・1年・2年・3年があります。
 預金利息のかわりに給付補填備金が付く、しかし利回りが低い。
- 積立定期
 毎月積立額が自由、目標額を決めている。
 1つひとつが定期預金とみることができる。
 3ヶ月据え置き預金利息が付く。

No. 35

E 33291									
平成 00年 7月 12日									
金額									
億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾		
				5	0	0	0	0	0
渡先									
東西銀行本店									
摘要									
神田商店連合会7月分									

(収納伝票)

定期積金
 積立定期
(該当に○をつける)

(注) 太線の中だけご記入ください。

科目

お名まえ
 東京都千代田区神田一丁目1番5号
 株式会社 あやせ

00年 7月 12日 様

金額	枚数	金額
1万円		0,000
5千円		0,000
千円		0,000
合計		

店番号 口座番号
 2298766

積戻	回次	月次	一括払込内訳	繰延満期日	他手1	金額
金			毎月 連額月 (積立定期購入時限)		他手2	5,000.00

No. 36

```

○○-07-15
16-06#6097

000457 Z
      0 1
      .0
      22 2
•158,080
      22
•158,080 *
      2
•165,984 純
165,984 現#
•158,080 #
      7.904 税
      .0 -
      2
•158,080 現
      0
    
```

○ 売上げ商品の内訳は、つぎのとおりです。

TK10Z-3 @6,960×20

WA11B-6 @9,440×2

No. 37

領収証 (控)	入金先	No.
	神田北町会 様	
★	¥ 840,-	
内 訳	但 コピー代金 (消費税 40円含む)	
現 金 840	入金日 〇〇年 7月 15日	上記正に領収いたしました
小切手		
手 形		
	株式会社 あやせ	

○ 神田北町会が当社コピー機を使用した際、受け取った代金の領収証の控えです。当社では雑収入として処理しています。

No. 38

預り証

株式会社 あやせ様

金 30,000円
を預かりました。

平成〇〇年 7月15日

代表取締役
山田 太郎

○ 磯石川の社長が来社のため食事の接待をすることにしました。そのため、現金を当社の社長に仮払いした際の預り証です。

No. 39

Y 19382									
平成 〇〇年 7月 15日									
金 額									
億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円	
		¥	3	0	0	0	0	0	0
渡 先									
山手銀行 大手町支店									
摘 要									
定期預金へ振替									

○ Y19382

↑

Yは、山手銀行の小切手であることを表わしています

<資料>

(収納伝票)

00年 7月 15日

東京都千代田区 神田1丁目1-5

株式会社 あやせ 様

定期預金

金額 ¥3,000.00

- 山手銀行 -

No. 40

7月16日

No. _____

領 収 証

株式会社 あやせ 様

★ ¥26,250.-

但 お食事代金

上記正に領収いたしました

平成〇〇年 7月 15日

割烹料理 千代田

割烹料理
千代田印

○ 15日に来社した俣石川の社長を接待した際の領収証です。

No. 41

7月16日

7月15日に、得意先俣石川の社長を接待した仮払い金の残額を受け取り入金した。

No. 42

No. _____

納 品 書

00年 7月 16日

株式会社 あやせ 様

東都株式会社

下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)	摘要
1 77978 SS11B-3	55	3584	197120	
2 " SS10B-3	40	3360	134400	
3 " SS09B-3	40	3680	147200	
4				
5				
6				
7				
合計			478720	

税率	5%	消費	税額	23,936	税	込	合計金額	502,656
----	----	----	----	--------	---	---	------	---------

○ 当店の仕入先東都(株)より掛けて仕入れた際、当社が受け取った納品書です。

No. 43

納品書				〇〇年 7月16日		No. _____	
株式会社 あやせ 様				株式会社 ワールド			
下記のとおり納品いたしました							
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)		摘要		
1 フォクス WA11B-6	43	4,130	1,775	590			
2 " WA10B-3	40	4,900	1,960	000			
3 " WA09B-2	40	3,675	1,470	000			
4							
5							
6							
7							
合計			5,205		90		
税率	5%	消費税額	26,029	税込合計金額	546,619		

No. 44

自動車注文書並びに売買契約書

フリガナ 株式会社 あやせ

お名前 株式会社 あやせ 様

ご住所 東京都千代田区神田1丁目1番5号

販売価格	車体本体価格	2,100,000	消費税額(円)	105,000	お買い上げ車名	
	付属品/特別仕様価格	160,000		8,000	下取り車名	
	計	2,260,000		113,000		
税金・保険料	自動車税	32,900				
	取得税	63,000				
	重量税	56,700				
	自賠責保険料(36ヶ月)	43,800				
	任意保険料					
	計	196,400				
諸費用	手続検査・登録・届出	13,000				
	代行車庫証明	10,200				
	費用下取車諸手続	9,000				
	納車費用					
	査定料	6,500				
課税対象	自動車税未経過相当額					
	自賠責未経過相当額					
	行政書士料	1,500				
	計	40,200		2,010		
非課税	預り検査・登録・届出	3,300				
	法定車庫証明	2,700				
	費用下取車諸手続	300				
	JAF加入料					
	計	6,300				
	計	242,900		2,010		
現金価格合計(消費税込み)		2,617,910	消費税115,010			
お支払条件	現金	1,500,000				
	(うち申込金)					
	下取車価格	1,064,677		53,233		
	下取車残債額					
	下取車充当額	1,064,677				
	計	2,564,677				
分割払金	割賦元金					
	割賦手数料					
	計					
お支払い総額(消費税込み)		2,617,910	消費税 53,233			

横田自動車株式会社

○ 16日、自動車を買換えました。取引内容は書類のとおりです。小型四輪乗用車、取得価格2,150,000円、減価償却累計額は919,381円です。

○ 支払条件のうち現金1,500,000円は、小切手(E33292)を振り出して支払った。

○ 自動車税・取得税・重量税と預り法定費用は租税公課として処理します。

○ 手続代行費用・査定料と行政書士料は、支払手数料として処理します。

○ 自賠責保険料は、損害保険料として処理します。

E 33292									
平成 00 年 7 月 16 日									
金額									
億	千	百	拾	万	千	百	拾	円	
	¥	1	5	0	0	0	0	0	0
渡					先				
横田自動車株式会社									
摘要									
自動車購入代									

○ これは、当社が自動車購入代金支払のため横田自動車(株)に小切手を振出した際の控えです。

No. 45

納品書				00年7月19日				No.	
株式会社 あやせ 様				株式会社 島田					
下記のとおり納品いたしました									
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)				摘要		
1 ワンピースK08C-8	13	7700	100	100					
2 " T08R-2	15	12250	183	750					
3									
4									
5									
6									
7									
合計			283850						
税率	5%	消費税額	14,192	税込合計金額	298,042				

○ 得意先の(株)島田より特定商品を仕入れ、代金298,042円は当社の売掛金と相殺しました。

No. 46

領収証 (控) 入金先		No.	
日本商事(株) 様			
¥ 187,800.-			
内訳	但 販売促進レポート(消費税 8,942円含む)		
現金	入金日00年7月20日 上記正に領収いたしました		
小切手			
手形			
普通預金(東西銀行)187800- 株式会社 あやせ			

○ 日本商事(株)より販売促進用レポートを受領した領収証の控えです。
なお、レポートは普通預金に入金された。当社では、雑収入として処理しています。

No. 47

(1) 東京電信株式会社請求書・領収証 (電信電話)
(電話料金等)

平成〇〇年 7月分	ご請求額	¥23625	
お客様電話番号	03-3251-1234	お支払期限	7月31日

お客さま住所氏名

千代田区神田1丁目1番5号

株式会社あやせ 様

電話料金等	22500	東京電信株式会社 神田支店長
消費税相当額	1125	
口座振替日	〇〇 7 20	

○ 7月分電話料金の請求書・領収証です。当社では、普通預金から自動引き落としとなっています。

No. 48

水道料金等領収証

使用者番号 0123-045-00-6

設置場所及び使用者名

東京都千代田区神田1丁目1番5号

株式会社あやせ 様

上下水道領収金額(円)

3323

口座振替日 平成〇〇年 7月20日

2ヶ月分水道料金等を上記の通り領収しました
なお、料金等には消費税158円が含まれています。

能開ビル


○ 上下水道の領収証です。当社では、普通預金からの自動引き落としとなっています。

領 収 証 No. _____

株式会社 あやせ 様 〇〇年 7月 20日

★ ￥ 73,500.-

但 新聞広告代金
上記正に領収いたしました


 株式会
社東都
新聞印

内 訳

税抜金額	￥ 70,000
消費税額(5%)	￥ 3,500

株式会社
東 都 新 聞

株式会
社東都
新聞印

○ (株)東都新聞に掲載した広告費を小切手を振り出して支払った。

E 33293																					
平成〇〇年 7月 20日																					
金 額																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">十</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">十</td> <td style="width: 10%;">千</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	千	百	万	千	百	十	千	百	十	千											￥ 73,500
千	百	万	千	百	十	千	百	十	千												
渡 先																					
(株)東都新聞																					
摘 要																					
新聞広告代																					

No. 50

納品書(控) 00年7月21日		No. _____			
株式会社 石川 様		株式会社 あやせ			
下記のとおり納品いたしました					
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)	摘要	
1 7777SS11B-3	21	5,600	117,600		
2 " WA11B-6	11	5,900	64,900		
3					
4					
5					
6					
7					
合 計			182,500		
税率	5%	消費税額	9,125	税込合計金額	191,625

No. 51

納品書 00年7月21日		No. _____			
株式会社 あやせ 様		東都株式会社			
下記のとおり納品いたしました					
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)	摘要	
1 7777SS11B-3	33	3,584	118,272		
2 " SS10B-3	30	3,360	100,800		
3					
4					
5					
6					
7					
合 計			219,072		
税率	5%	消費税額	10,953	税込合計金額	230,025

No. 52

納品書		〇〇年 7月 21日		No. _____	
株式会社 あやせ 様		株式会社 ワールド			
下記のとおり納品いたしました					
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)		摘要
1 アサヒ WA11B-6	43	4130	177590		
2 " WA10B-3	40	4900	196000		
3 " WA09B-2	40	3675	147000		
4					
5					
6					
7					
合計			520590		
税率	5%	消費税額	26,029	税込合計金額	546,619

No. 53

納品書		〇〇年 7月 21日		No. _____	
株式会社 あやせ 様		日本商事株式会社			
下記のとおり納品いたしました					
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)		摘要
1 スカ+ SS11S-4	40	3392	135680		
2 " SS06S-3	25	3680	92000		
3 " SS09S-3	20	3808	76160		
4					
5					
6					
7					
合計			303840		
税率	5%	消費税額	15,192	税込合計金額	319,032

No. 54

```

〇〇-07-22
16-21#6102

000458 Z

0 1
.0
20 2
・178,400
20
・178,400 *
2
・187,320 純
187,320 現#
・178,400 #
・8,920 税
.0 -
2
・178,400 現
0
・0 貸
    
```

- 売上げ商品の内訳は、
- WA11B-6 @9,440×10
- WA09B-2 @8,400×10

No. 55

領 収 証		No. _____
株式会社 あやせ 様		〇〇年 7月 22日
★ ￥10,800.-		
但 法人会費 6ヶ月分 上記正に領収いたしました		
内 訳	_____	東京衣料業法人会 料業法 人会費
税抜金額	_____	
消費税額(%)	_____	


○ 法人会費6ヶ月分を現金で支払った。

No. 56

7月22日
得意先(株)島田において葬式のため、香典20,000円を出金した。


○ 得意先(株)島田の役員の葬儀のため香典を出した。

No. 57

関東高速道路通行券		
普通車 ￥3,200		
(この券をもって領収証に替えます。) 関東高速道路公団		

○ 高速道路を使用した際受け取った通行券です。
料金は現金で支払った。
なお、料金には消費税152円が含まれています。

No. 58

領 収 証		No. _____					
株式会社 あやせ 様		〇〇年 7月 22日					
金額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%; text-align: center;">¥</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">10</td> </tr> </table>			¥	2	10	
		¥	2	10			
但 不梱包材料代として 上記正に領収いたしました。							
内 消費税	¥10	有限会社 山本商店 					

○ 有限会社 山本商店より小包の梱包材料を現金で購入した。
当社では、消耗品費として処理しています。

No. 59

7月22日

現金300,000円を普通預金口座へ預け入れた。

<資料>

(入金伝票) 科目 普通預金 入金票 普通

(注) 太線の中だけご記入ください。 〇〇年7月22日

おなまえ
東京都千代田区一丁目1番5号
株式会社 あやせ 様

<東西銀行> 換印

店番号 口座番号
001 5523677

ご入金額
¥300,000

摘要	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
現金(当座)										
預手(1)										
預手(2)										

*内訳欄は当行で記入します。

金額	枚数	金額	備考
10,000	3	300,000	
5,000	0	0	
1,000	0	0	
500	0	0	
100	0	0	
50	0	0	
10	0	0	
5	0	0	
1	0	0	
合計		300,000	

精査印

No. 60

領 収 証 No. _____

株式会社 あやせ 様 〇〇年7月22日

★ ¥2,940.-

但 化学雑巾他代
上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額 ¥2,800.-
 消費税額(5%) ¥140.-

株式会社
東京雑貨販売店

株式会社
東京雑貨
販売店印

○ (株)東京雑貨販売店より化学雑巾他雑貨を現金で購入しました。

No. 61

7月23日

東西銀行の普通預金口座から2,000,000円を払戻し、東西銀行の当座預金口座へ振替入金をした。

<資料>

(支払伝票) 科目 **普通預金** 払戻請求書

東西銀行 御中 合札No. _____

下記の金額をお支払いください。 〇〇年〇月〇〇日

おなまえ
東京都千代田区神田丁目番5号 〇〇〇〇
株式会社 あやせ

(お願い)
①太線の中だけ記入ください。
②金額は1,2,3などで記入し、頭部に¥をお書きください。

店番号 □ 口座番号 □
001 77553600

(摘要)				
1	2	3	4	5
¥2000000				

金額	枚数	金額	金額
10,000			00000
5,000			00000
1,000			00000
500			00000
100			00000
50			00000
10			00000
5			00000
1			00000
合計			

検印
精査印
印鑑捺印

<資料>

(入金伝票) 当座勘定入金票 (店番号) _____

(注) 太線の中だけご記入下さい。 〇〇年〇月〇〇日 <東西銀行>

おなまえ
東京都千代田区神田丁目番5号
株式会社 あやせ 様

店番号 □ 口座番号 □
7755360

(摘要)										
コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
振替入替										
ご入金額 ¥2000000										

内 現金 (現金書留) _____
他手1 (印) _____
他手2 (印) _____

※内訳欄は当行で記入いたします。

金額	枚数	金額	金額
10,000			00000
5,000			00000
1,000			00000
500			00000
100			00000
50			00000
10			00000
5			00000
1			00000
合計			

検印
精査印

No. 62

納品書				〇〇年 7月 23日				No. _____			
株式会社 あやせ 様				東都株式会社							
下記のとおり納品いたしました											
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)				摘要				
1 7.7572SS11B-4	55	3584	1	9	7	1	20				
2 " SP10B-3	55	3360	1	8	4	8	00				
3 " SS09B-3	40	3680	1	4	7	2	00				
4 " SS07B-3	20	2624		5	2	4	80				
5 " SS05B-3	20	2816		5	6	3	20				
6											
7											
合計				6	3	7	9	20			
税率	5%	消費税額	31,896		税込合計金額	669,816					

No. 63

E 33294									
平成〇〇年 7月 23日									
金額									
億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円	
								¥	1109743
渡 先									
摘要									
7月分 役員報酬 給料									

○ 当社の給料日は毎月25日払いで
すが、〇〇年7月25日は、日曜日の
ため23日払いとなります。

これは、小切手により7月分給与
を引き出した控えです。

<資料>

給与支給控除項目一覧表
(給与計算書)

【7月分】

		社長 山田太郎	専務 山田花子	甲野太郎	乙野二郎	石部丙子	合計
給与支払額	基本給	530,000	300,000	235,000	180,000	155,000	1,400,000
	超勤手当			14,690	10,125	3,876	28,691
	合計	530,000	300,000	249,690	190,125	158,876	1,428,691
社会保険控除額	健康保険	21,730	12,300	10,660	7,790	6,560	59,040
	厚生年金	38,425	21,450	18,850	13,775	11,440	103,940
	雇用保険			1,002	756	630	2,388
	合計	60,155	33,750	30,512	22,321	18,630	165,368
課税対象額		469,845	266,250	219,178	167,804	140,246	1,263,323
税控除額	所得税	24,600	14,430	5,270	7,470	5,510	57,280
	住民税	43,200	27,100	9,900	9,200	6,900	96,300
	合計	67,800	41,530	15,170	16,670	12,410	153,580
差引支給額		402,045	224,720	204,008	151,134	127,836	1,109,743
備考	扶養 子供2人	扶養 なし	扶養 妻・子供1人	扶養 なし	扶養 なし	扶養 なし	

○ 当社の給料支給控除項目一覧表で、差引支給額を現金で支払い、社会保険控除額・税控除額は、預り金として処理を行います。

○ 健康保険・厚生年金保険料は、前月分を当月分の給料から控除し、雇用保険料及び各種税金は、当月分を控除することになっています。

○ 社長と専務の給料は、役員報酬勘定で処理し、従業員3名については、給与手当勘定で処理します。

No. 64

領収証
〇〇年 7月26日
¥1,000.-
但し 印鑑証明用印紙
法務局千代田出張所売店

○ 千代田登記所で印鑑証明のため印紙を現金で購入しました。

No. 65

領収証	No. _____
株式会社 あやせ 様	〇〇年・7月26日
★ ¥10,000.-	
但 神田商店連合会会費7月分	
上記正に領収いたしました	
内 訳	
税抜金額	
消費税額(%)	
神田商店連合会	連 神 合 田 会 商 店 店

○ 7月分商店連合会費を現金で、支払った。

No. 66

納品書(控)		00年7月26日		No. _____		
有限会社 松井 様		株式会社 あやせ				
下記のとおり納品いたしました						
品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)			摘要
1 フラワ SS11B-3	20	6,160	1	2	3	200
2						
3						
4						
5						
6						
7						
合計						
税率	5%	消費税額	6,160	税込合計金額	129,360	

No. 67

納品書(控)		00年7月26日		No. _____		
有限会社 黒沢 様		株式会社 あやせ				
下記のとおり納品いたしました						
品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)			摘要
1 フレス K08C-8	13	12,100	1	5	7	300
2 " TOR-2	15	19,250	2	8	8	750
3 フラワ WA11B-6	30	6,490	1	9	4	700
4 " WA10B-3	12	7,700		9	2	400
5 " WA09B-2	30	5,775	1	7	3	250
6						
7						
合計						906,400
税率	5%	消費税額	45,320	税込合計金額	951,720	

No. 68

納品書		00年7月26日		No. _____		
株式会社 あやせ 様		株式会社ワールド				
下記のとおり納品いたしました						
品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)			摘要
1 フラワ WA11B-6	70	4,130	2	8	9	100
2 " WA10B-3	60	4,900	2	9	4	000
3 " WA09B-2	50	3,675	1	8	3	750
4						
5						
6						
7						
合計						766,850
税率	5%	消費税額	38,342	税込合計金額	805,192	

領収証 (控) 入金先 No. _____
 (株) 島田 様
 ¥ 3,500,000
 内 訳 約手 AB77330 但 掛代金の回収
 現金 入金日 00年 7月 26日 上記正に領収いたしました
 小切手 82001 1,000,000
 手形 2500,000
 株式会社 あやせ

○ 得意先(株)島田から掛代金 3,500,000 円を約束手形 (額面 2,500,000 円) と小切手 (額面 1,000,000 円) で回収し、小切手は、東西銀行の当座預金に預けました。これは、(株)島田へ渡した領収証の控えです。

No. 約束手形 No. AB77330
 東京都中央区日本橋3丁目番地5号
 株式会社 あやせ 殿
 金額 ¥2,500,000*
 平成 00年 7月 26日
 振出地 東京都中央区日本橋3-31-16
 住所
 振出人 株式会社 島田
 代表取締役 島田 一郎
 支払期日 平成 00年 9月 27日
 支払地 東京都中央区
 支払場所 株式会社 第一銀行日本橋支店
 *030 1 1 30 1 0000 028 004888 000796

○ これは、回収した手形です。

<資料>

(入金伝票) 当座勘定入金票 (店番号) 当座
 (注) 太線の中だけご記入下さい。 00年7月26日 <東西銀行>
 おなまえ 株式会社 あやせ 様 口座番号 7755360
 金額 10,000 5,000 1,000 500 100 50 10 5 1
 合計 10000000000
 二入金額 ¥1,000,000.00
 現金 (現金書留等) 1,000,000.00
 内 他手1 1,000,000.00
 他手2
 振手1
 振手2
 ※内訳欄は当行で記入いたします。

領収証 (控) 入金先 No. _____

(有) 黒沢 様

¥ 2,194,550

内 訳 約手 NA18739 但 掛代金回収

現金 _____ 入金日 00年 7月 26日 上記正に領収いたしました

小切手 C20218 694,550

手形 1,500,000

株式会社 あやせ

○ 得意先(有)黒沢から掛代金 2,194,550 円を約束手形 (額面 1,500,000 円) と小切手 (額面 694,550円) で回収し、小切手は、東西銀行の当座預金に預け入れた。
これは、(有)黒沢へ渡した領収証の控えです。

№ 約束手形 No. NA18739

株式会社 あやせ 取
金額 ¥1,500,000※

支払期日 平成 00年 9月 27日
支払地 東京都豊島区
支払場所 株式会社 山手銀行 池袋支店

平成 00年 9月 26日
提出地 東京都豊島区 池袋 2-2-1
提出人 有限会社 黒沢
代表取締役 黒沢 三郎

①0301②130③1000④028⑤ 004888 ⑥00796

○ これは、回収した手形です。

<資料>

(入金伝票) 当座勘定入金票 (店番号) 当座

(注) 太線の中だけご記入下さい。 00年 7月 26日 <東西銀行>

おなまえ 株式会社 あやせ 様 口座番号 7755360

コード	(摘要)										ご入金額	金額	内訳	金額	積		
取引 人格	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	¥694550	10,000	5,000	1,000	100	10	0
新規時使用	入金時使用										現金 (現金)	¥694550					
※内訳欄は当行で記入いたします。												手形 1	¥694550				
												手形 2					

校印 精査印

No. 71

領収証 (控) 入金先 No. _____

(株) 井手 様

★ 金額 ¥ 3,000,000

内訳 約束手形 H78881 但 掛代金回収

現金 入金日 〇〇年 7月 26日 上記正に領収いたしました

小切手 45405
50000

手形 250000

株式会社 あやせ

○ 得意先(株)井手から掛代金 3,000,000円を約束手形(額面 2,500,000円)と小切手(額面 500,000円)で回収し、小切手は、東西銀行の当座預金に預け入れた。
これは、(株)井手へ渡した領収証の控えです。

No. 約束手形 No. H78881

東京都千代田区神田一丁目番地5号
株式会社 あやせ 殿

支払期日 平成 年 月 日

支払地 埼玉県大宮市

支払場所 株式会社 大宮銀行 本店

金額 ¥2,500,000

上記金額をあなたまたはあなたのお勤人へこの約束手形と引当金にお支払いいたします

平成 〇〇年 7月 26日

提出地 埼玉県大宮市宮原町2-15

住所 埼玉県大宮市宮原町2-15

提出人 株式会社 井手

代表取締役 井手 志郎

03011301000028 004888 000796

○ これは、回収した手形です。

<資料>

(入金伝票) 当座勘定入金票 (店番号)

(注) 太線の中だけご記入下さい。 年月日 <東西銀行>

おなまえ 株式会社 あやせ 様

口座番号 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇

コード	(摘要)	ご入金額	全種	枚数	金額	計								
総計	人格	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	10,000	0	0000
												5,000	0	0000
												1,000	0	0000
												500		0000
												200		0000
												50		0000
												10		0000
												5		0000
												1		0000
												当り	5	0000
												金		0000

ご入金内訳

現金	0
他手1	500000
他手2	0
他手計	500000

※内訳欄は当行で記入いたします。

検印 精査印

No. 72

領収証 (控) 入金先	No. _____
	武田 様
	¥ 60,464.-
内 訳	但 掛代金の回収
現金	入金日〇〇年 7月26日 上記正に領収いたしました
小切手	
手 形	
振込 山手銀行 60464	株式会社 あやせ

- 武田様から掛代金 60,464 円を山手銀行の当座預金に振り込んでもらい、回収しました。
これは、その領収証の控えです。

No. 73

7月26日

(有)黒沢よりの受取手形 (NA18710・期日7月25日)
1,500,000 円と(株)井手よりの受取手形 (H78850・期日7月25日) 1,000,000 円の入金の連絡が東西銀行からあったので当座預金への入金を指示した。

- 手形記入帳を参照してください。

No. 74

ガス料金領収証書		
平成〇〇年7月分		
ご利用者住所及び氏名 東京都千代田区神田1丁目1番5号 株式会社 あやせ 様 (ゴリョウシャ コード) 00555 - 22 - 8888		
ご利用料金(円)	消費税金額(円)	領収金額(円)
1800	90	1890
<input type="checkbox"/> 口座振替日 平成〇〇年 7月26日 ガス料金等を上記の通り領収しました		
関東ガス株式会社		

- 7月分ガス料金の領収証書です。
当社では、普通預金から自動引き落としになっています。

領 収 証 No. _____


株式会社 あやせ 様 〇〇年 7月 26日

★ ￥525,000.-

但 7月分事務所家賃として
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額 ￥500,000
消費税額(5%) ￥25,000

有限会社
江戸ビル




株式会社
江戸ビル
印 戸 会

○ 7月分事務所家賃を小切手を振り出して支払った。ただし、今月より口座振込となりました。

振込金受領書 (兼手数料受取書)

ご 依 頼 日	平成〇〇年 7月 26日		
お振込先銀行	東西 銀行 新宿店		
預金種類	普通	口座番号	55901237
金 額	525,000 円		
お受取人	(おなまえ) 有限会社 江戸ビル 様へ		
	(おところ) おでんわ(03)3111-1234 東京都千代田区千代田2-1		
ご依頼人	(おなまえ) 株式会社 あやせ		
	(おところ) おでんわ(03)3111-1234 東京都千代田区神田1-1-5 様から		

消費税込手数料
420



株式会社
東西銀行
神田支店

○ 7月分事務所家賃を口座振込した振込金の受領書です。

E 33295									
平成〇〇年 7月 26日									
金 額									
千	百	万	千	百	十	百	十	百	十
5	2	5	4	2	0	0	0	0	0
渡 先									
(有)江戸ビル									
摘 要									
7月分家賃									

○ これは、その小切手の控えです。

No. 76

領 収 証 No. _____

株式会社あやせ様 〇〇年 7月 26日

★ ¥ 16,911,-

但 カソリン代
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	¥ 16106
消費税額(5%)	¥ 805

株式会社南北商事 商社
事南
印北
会

○ 7月分ガソリン代を小切手を振り出して支払った。当社では、旅費交通費として処理しています。

E 33296

平成〇〇年 7月 26日

金 額

億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾

¥ 16911

渡 先

(株)南北商事

摘 要

7月分
カソリン代

○ これは、その小切手の控えです。

No. 77

納品書(控) 〇〇年 7月 28日 No. _____

株式会社島田様 株式会社あやせ

下記のとおり納品いたしました

品 名	数 量	単 価	金 額 (税抜・税込み)				摘 要
1 プラスWA11B-6	50	5900	295000				
2 " WA10B-3	38	7000	266000				
3							
4							
5							
6							
7							
合 計			561000				
税率 5%		消費税額	28050	税 込		合計金額	589050

No. 78

納品書(控) 〇〇年 7月28日					No. _____
株式会社 井手 様			株式会社 あやせ		
下記のとおり納品いたしました					
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)		摘要
1 フラワスWA11B-6	35	6490	227150		
2 " WA09B-2	24	5775	138600		
3					
4					
5					
6					
7					
合計			365750		
税率	5%	消費税額	18,287	税込合計金額	384,037

No. 79

納品書(控) 〇〇年 7月28日					No. _____
株式会社 石川 様			株式会社 あやせ		
下記のとおり納品いたしました					
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)		摘要
1 フラワスSS11B-3	40	5600	224000		
2 " SS10B-3	33	5250	173250		
3 " SS09B-3	31	5750	178250		
4					
5					
6					
7					
合計			575500		
税率	5%	消費税額	28,775	税込合計金額	604,275

No. 80

納品書 〇〇年 7月30日					No. _____
株式会社 あやせ 様			東都株式会社		
下記のとおり納品いたしました					
品名	数量	単価	金額 (税抜・税込み)		摘要
1 フラワスSS11B-3	40	3584	143360		
2 " SS10B-3	40	3360	134400		
3 " SS09B-3	33	3680	121440		
4					
5					
6					
7					
合計			399200		
税率	5%	消費税額	19,960	税込合計金額	419,160

No. 81

〇〇-07-30
16-12#6108

000459 Z

0 1
.0
19 2
•159,600
19
•159,600 *
2
•167,580 純
167,580 現#
159,600 #
•7,980 税
•0 -
2
•159,600 現
0

○ 売上げ商品の内訳は、つぎのとおりです。

SS10B-3 @8,400×19

No. 82

<資料>

(支払伝票) 科目 普通預金 払戻請求書

東西銀行 振中 会社No. _____

下記の金額をお支払いください。 〇〇年 〇月 〇〇日

おなまえ (株) あやせ

お印印

(お願い)
①本額の中だけ記入ください。
②金額は1,2,3などで記入し、頭部に¥をお書きください。

店番号 □ 口座番号

5523677

金額 ¥200,000

金額	枚数	金額	枚数
10,000		10,000	
5,000		5,000	
1,000		1,000	
500		500	
100		100	
50		50	
10		10	
5		5	
1		1	
合計			

検印 精査印 印鑑預金印

○ 東西銀行の普通預金から200,000円を引き出しました。

No. 83

領 収 証 No. _____

株式会社 あやせ 様 〇〇年 〇月 〇〇日

★ ¥ 200,000.-

但 社員退職共済費代金
上記正に領収いたしました

中小企業事業団 団事企中 印業業小

○ 7月分社員退職共済費を現金で支払った。当社では、中小企業退職共済費として処理しています。

No. 84

訂正・返品伝票(控) ○○年 7月 30日 No. _____

東都株式会社 様
 下記のとおり訂正・返品いたしました 株式会社 あやせ

税込合計金額	¥ 33,633	税率	5%	消費税額	1,601
品名	数量	単価	金額(税抜・税込)		
1	7-ラウス SS11B-3	8	3,584	2,867.2	
2	" SS10B-3	1	3,360	3,360	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
合 計				¥ 32,032	

摘要
 7/30 納入分

No. 85

納品書 ○○年 7月 30日 No. _____

株式会社 あやせ 様 日本商事株式会社
 下記のとおり納品いたしました

品名	数量	単価	金額(税抜・税込み)		摘要
1 ショート SS095-2	13	6,080	79,040		
2 " SS095-1	15	5,760	86,400		
3 ショート SS108-3	20	3,296	65,920		
4 " SS058-3	20	3,520	70,400		
5					
6					
7					
合 計			301,760		

税率	5%	消費税額	15,088	税込合計金額	316,848
----	----	------	--------	--------	---------

納入告知書 納付書 領収証書

給付目的年月 平成〇〇年6月分	都市区 管掌区分 2111	告知番号 00010			
納付期限 平成〇〇年 7月31日	健康勘定 健康保険料 128,640円	年金勘定 厚生年金保険料 221,080円	業務勘定 児童手当拠出金 1,728円	合計額 351,448円	納付目的 健康保険料 厚生年金保険料 児童手当拠出金
右記のとおり納付してください。 平成〇〇年 月 日	事業所番号 いろは	金融機関コード	口座番号		
納付場所 日本銀行、支店、代理店、歳入代理店、郵便局または神田社会保険事務所	101 千代田 神田1-1-5			区市郡 区市郡	平成××年度 厚生省所管 厚生保険特別合計(031) 千代田社会 保険事務所 (001) 上記の合計額を領収しました。 (領収日付印) 出納 〇〇.730 東西銀行 (納付者渡し)
延滞金の 計算方法 期限内に完納されなかったときには、延滞金の納付を要します(健康保険法第11条、厚生年金保険法第87条、児童手当法第22条)。弁済の充当の順序は、元本に充て、次いで延滞金に充てる。	株式会社 あやせ 殿				
歳入徴収官 千代田社会保険事務所長					

あなたがこの納入の告知に不服があるときは健康保険料及び厚生年金保険料にかかるものは、社会保険審査会(東京都千代田区霞が関1-2-2厚生省内)に対して、児童手当拠出金にかかるものは社会保険庁(東京都千代田区霞が関1-2-1)に対して、この処分を受けた日の翌日から起算して60日以内に、審査請求をすることができます。

翌年度5月1日以降
現年度歳入組入

E 33297									
平成 〇〇年 7月 30日									
金 額									
億	千万	百万	拾万	万	千	百	拾	円	
									¥351448
渡 先									
千代田社会保険事務所									
摘 要									
6月分給与 社会保険料納入									

○ 6月分の社会保険料を小切手を振り出して支払った。

社会保険料のうち、健康保険料、厚生年金保険料は、被保険者および事業主がそれぞれ50%の負担割合となり、児童手当拠出金は事業主の100%の負担となります。

社会保険料の被保険者負担分は「預り金」で、事業主負担分は、「法定福利費」で処理しています。

○ 健康保険料・厚生年金保険料には6月25日給与支給と6月30日夏期賞与支給における料額が加算されています。

No. 87

領 収 証 No. _____

株式会社 あやせ 様 〇〇年 7月 30日

★ ￥ 31,500.-
但 7月分 駐車場代
上記正に領収いたしました

内 訳		
税抜金額	￥ 30,000	内堀駐車場 車場印
消費税額(5%)	￥ 1,500	

○ 7月分駐車場料金を小切手を振り出して支払った。

E 33298									
平成 〇〇年 7月 30日									
金 額									
億	千	百	万	千	百	十	円		
			3	1	5	0	0		
渡 先									
内堀駐車場									
摘 要									
7月分 駐車場代									

No. 88

7月30日

手許現金を当座預金口座へ入金した。

<資料>

(入金伝票) (店番号)

当座勘定入金票

(注) 本線の中だけご記入下さい。 〇〇年7月30日 <東西銀行>

おなまえ 口座番号

東京都千代田区神田一丁目1番5号 2755360

株式会社 あやせ 様

コード	(摘要)	ご入金額																																							
総計	人格	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	現金	10,000	5,000	1,000	500	100	50	10	5	1	合計	10,000	5,000	1,000	500	100	50	10	5	1	合計	10,000	5,000	1,000	500	100	50	10	5	1

入金時使用 新規時使用

※内訳欄は当行で記入いたします。

検印
精査印

No. 89

E 33299										
平成〇〇年 7月 30日										
金額										
億	千	百	拾	万	千	百	拾	円		
	¥	4	0	0	0	0	0	0		
渡先										
東西銀行本店										
摘要										
定期預金へ振替										

○ 当座預金口座から定期預金口座への振替入金をした。

<資料>

(収納伝票) ※総合口座定期預金の振印は、総合口座普通預金の届出印鑑と共通とします。

新規・継続 科目 定期預金

定期預金申込書

郵便番号 101- 〇〇年 7月 30日

おとこ 東京都千代田区神田一丁目1番5号

おなまえ 株式会社 あやせ 様

期日案内 不要

入金日 4. 平成 9. 2. 1. 明治

金利 元利 元金

金額 400,000.00

手数料 (税) 0.00

伝手 (税) 0.00

金額 ¥400,000.00

No. 90

7月30日

7月分社員給料の雇用保険料預り分2,388円を法定福利費と相殺した。

(2) 決算整理

① 次の資料にもとづき車両運搬具・工具器具備品の減価償却を行いなさい。

a. 小型四輪乗用車 1台

取得年月	今年度7月購入	償却方法	定率法(間接償却)
取得価格	2,260,000円	償却率	0.319
耐用年数	6年		

b. 小型四輪貨物車 1台

取得年月	前年2月購入	耐用年数	5年
取得価格	1,050,000円	償却方法	定率法(間接償却)
償却前価格	856,275円	償却率	0.369

c. 金属製事務用机

取得年月	前4年2月	耐用年数	15年
取得価格	500,000円	償却方法	定率法(間接償却)
償却前価格	293,393円	償却率	0.142

d. 金属製耐火金庫

取得年月	前々年2月	耐用年数	20年
取得価格	660,000円	償却方法	定率法(間接償却)
償却前価格	556,011円	償却率	0.109

② 貸倒引当金の設定

末期の売掛金・受取手形・割引手形・裏書手形の期末残高に対して、税法限度により設定し洗替法で処理しなさい。

<参考>

貸倒引当金制度は、平成10年4月1日以降に開始する事業年度から、法定繰入率を廃止します。ただし、平成10年度から平成14年度の間は、実績繰入率に代えて経過措置が適用できます。

なお、資本金1億円以下の中小企業については、租税特別措置法57条により、現行の法定繰入率が存置されますが、特例制度については、平成12年度までです。

現行の卸・小売業法定繰入率は、1000分の10ですが、平成10年度は1000分の8.0、平成11年度は1000分の6.5、平成12年度は1000分の5.0、平成13年度は1000分の3.0、平成14年度は1000分の1.5が適用できます。

なお、本課題(中小企業)の場合の繰入額はつぎのとおりです。

現行	22,338,670	$\times 10 / 1000 \times 116 / 100$	= 259,128円
平成10年度			= 259,128円
平成11年度			= 259,128円
平成12年度			= 259,128円
平成13年度	22,338,670	$\times 10 / 1000$	= 223,386円
平成14年度			= 223,386円
平成15年度以降			= 223,386円

- ③ 7月分給与における社会保険料事業主負担分の整理を行いなさい。

健康保険事業主負担分	59,040 円
厚生年金事業主負担分	103,940 円
児童手当拠出金	1,728 円

- ④ 賞与引当金の設定を行いなさい。

賞与の支給実績は、前年12月（支給総額1,425,000円、支給日に在職した使用人等3人）と、当年6月（支給総額1,320,000円、支給日に在職した使用人等3人）の2回で、期末の使用人等の数は3人であった。

<参考>

賞与引当金制度は、平成10年4月1日以降に開始する事業年度から廃止します。ただし、平成10年度から平成14年度の間は、現行法による損金算入限度額に対して、平成10年度は6分の5、平成11年度は6分の4、平成12年度は6分の3、平成13年度は6分の2、平成14年度は6分の1の引当てが経過措置として認められます。

本課題（中小企業の場合）の場合の繰入額はつぎのとおりです。

現行		= 281,250 円
平成10年度	$281,250 \times 5 / 6$	= 234,375 円
平成11年度	$281,250 \times 4 / 6$	= 187,500 円
平成12年度	$281,250 \times 3 / 6$	= 140,625 円
平成13年度	$281,250 \times 2 / 6$	= 93,750 円
平成14年度	$281,250 \times 1 / 6$	= 46,875 円
平成15年度以降		= 0 円

- ⑤ 7月分未払費用の整理を行いなさい。

ガソリン代	9,351 円（消費税込み）	水道代	1,522 円（消費税込み）
電話代	13,650 円（消費税込み）	ガス代	682 円（消費税込み）

- ⑥ 期末商品実地棚卸高は4,999,089円であった。これに基づき起票しなさい。

- ⑦ 確定消費税の計算

仮払消費税	3,808,336 円	確定消費税（未払分）	282,100 円
仮受消費税	5,836,344 円	雑収入分	2,028,008 円

- ⑧ 法人税等充当金の設定は、次のとおりであった。これに基づき起票しなさい。

法人税等充当額	1,000,000 円
---------	-------------

- ⑨ 前期繰越利益勘定を未処分利益勘定へ振替を行いなさい。

- ⑩ 収益の諸勘定を損益勘定へ振替を行いなさい。

- ⑪ 費用の諸勘定を損益勘定へ振替を行いなさい。

- ⑫ 損益勘定残高を未処分利益勘定へ振替を行いなさい。

(3) 定率法による減価償却資産の償却額の計算に関する明細書を作成しなさい。

①

定率法による減価償却資産の
償却額の計算に関する明細書

事業 年度	・ ・	法人名	
----------	--------	-----	--

別表十六(二)

御注意

1 この表には、種類等及び耐用年数の同じ資産は、その合計額により記載しますが、次の資産については、他の資産と区別して別に記載してください。
 (1) 期中途中で事業の用に供した資産。なお、1・2簡便償却を適用した場合は、備考欄にその旨を表示してください。
 (2) 租税特別措置法又は震災特別法による特別償却の規定の適用を受ける資産。
 租税特別措置法又は震災特別法による特別償却の規定の適用を受ける特別償却の規定(租税特別措置法第49条第1項の規定を除きます)の適用を受ける場合には、「特別償却限度額の計算に関する付表」を添付してください。

資産種類	1								
資産構造	2								
資産区分	3								
事業の用に供した年月	4								
取得価額	5	円		円		円		円	
圧縮記帳による引当金又は積立金計上額	6								
差引改定取得価額(5)-(6)	7								
残存価額	8	()	()	()	()	()	()	()	()
定率法による償却額計算の基礎となる額	9								
期末現在の帳簿価額	10								
引当金等の期中取崩額	11								
改定帳簿価額(9)-(10)-(11)	12								
損金に計上した当期償却額	13								
前期からの繰り越額	14								
前期からの繰り越不足額	15								
引当(12)+(13)+(14)-(15)	16								
耐用年数	17	年		年		年		年	
償却率	18								
当期発生普通額	19	円		円		円		円	
増加償却額(19)×割増率	20	()	()	()	()	()	()	()	()
計	21								
特別償却	22	条	項	条	項	条	項	条	項
割増償却額	23	()	円	()	円	()	円	()	円
特別償却	24	条	項	条	項	条	項	条	項
特別償却額	25	()	円	()	円	()	円	()	円
計(23)+(25)	26	外		外		外		外	
前期からの繰り越不足額	27								
合計(21)+(26)+(27)	28								
当期償却額	29								
償却不足額(28)-(29)	30								
償却超過額(29)-(28)	31								
前期からの繰越額	32								
当期認められる引当金等取崩の金額	33								
引当金等取崩の金額(31)+(32)-(33)-(34)	34								
合計翌期への繰越額(30)-(33)+(28)+(27)のうちない金額	35								
翌期に繰り越すべき償却不足額(30)-(33)又は(28)+(27)のうちない金額	36								
当期において切り捨てる償却不足額	37								
差引翌期への繰越額(36)-(37)	38								
翌期への繰越額の内訳	39	平	・	平	・	平	・	平	・
当期分不足額	40								
備考									

(4) 貸倒引当金の損金算入に関する明細書を作成しなさい。

別表十一(一)

① 貸倒引当金の損金算入に関する明細書

事業年度 : : 法人名

御注意

(4) (1) 欄の「1,000」の分子の空欄には、主たる事業の区分に応じて次の割合に係る分子の数を記載します。
 卸売及び小売業（飲食店業及び料理店業を含みます）
 製造業（電気業、ガス業、熱供給業、水道業及び修繕業を含みます）
 その他事業

I 貸倒引当金の損金算入に関する明細書						
当期繰入額	1	円				円
期末貸金の帳簿価額の合計額 (18の計)	2					円
実績による貸倒れの発生割合 (12)	3					円
法定の繰入率	4	1,000				円
大法人（期末の資本金額等が1億円を超える普通法人、相互会社及び外国相互会社）の場合の当期繰入限度額 (2)×(3)又は(4)、別表十一(一)附表の「14」又は「27」	5					円
中小法人（大法人以外の法人）の場合の当期繰入限度額 (2)×(3)又は(4)× $\frac{116}{100}$ 、別表十一(一)附表の「14」又は「27」	6					円
繰入限度超過額 (1)-(5)又は(6)	7					円
実績による貸倒れの発生割合の計算						
当期前3年以内に開始した各事業年度末における貸金の帳簿価額の合計額	8					円
(8)	9					円
同上の各事業年度の数	10					円
当期前3年以内に開始した各事業年度における貸金の貸倒れによる損失の額の合計額	11					円
(10)× $\frac{12}{\text{同上の各事業年度の月数の合計}}$	12					円
実績による貸倒れの発生割合（小数点以下4位未満切上げ）	(11) (9)					円
貸金の明細						
勘定科目	期末残高	貸金とみなされる額及び貸倒金否認額	(13)のうち税務上貸倒れがあったとみなされる額及び貸金に該当しないものの額	計 (13)+(14)-(15)	実質的に債権とみられないものの額	期末貸金額 (16)-(17)
	13	14	15	16	17	18
	円	円	円	円	円	円
計						
基準年度の実績により実質的に債権とみられないものの額を計算する場合の明細						
昭和55年4月1日から昭和57年3月31日までの間に開始した各事業年度末の売掛金等の額の合計額	19					円
債権からの控除割合 (19) (20)	21					円
同上の各事業年度末の実質的に債権とみられないものの額の合計額	20					円
実質的に債権とみられないものの額 (16の計)×(21)	22					円

(3) II 旧貸倒準備金勘定残額のうち益金の額に算入すべき金額の明細書

金融及び保険業

旧貸倒準備金の勘定	期首貸倒準備金	23	円	改正直前事業年度終了の日における貸金の帳簿価額の合計額	27	円
	同上のうち益金の額に算入された金額	24		(27)の $\frac{1}{1,000}$ 相当額	28	
	貸倒れ補てんを否認された金額	25		(28)の $\frac{1}{12}$ 相当額	29	
	差引期首貸倒準備金 (23)-(24)+(25)	26		益金の額に算入すべき金額 (26)と(29)のうち少ない金額	30	

(5) 返品調整引当金及び賞与引当金の損金算入に関する明細書を作成しなさい。

別表十一(一)

① 返品調整引当金及び賞与引当金の損金算入に関する明細書

事業年度	・	・	法人名
------	---	---	-----

I 返品調整引当金の損金算入に関する明細書								
返品率の計算	当期及び当期前1年以内に開始した各期の指定事業に係る棚卸資産の総売上高	1	円	繰入限度額の計算	当期繰入額	8	円	
	当期及び当期前1年以内に開始した各期の指定事業に係る棚卸資産の買戻しの額の合計額	2			売掛金による場合	当期末における指定事業に係る売掛金の合計額	9	
	返品率 $\frac{(2)}{(1)}$	3				繰入限度額 $(9) \times (3) \times (7)$	10	
売買利益率の計算	当期の指定事業に係る棚卸資産の純売上高	4	円	売上高による場合	当期末以前2月間の指定事業に係る棚卸資産の総売上高	11		
	同上に係る売上原価と販売手数料の合計額	5			繰入限度額 $(11) \times (3) \times (7)$	12		
	差引利益の額 $(4) - (5)$	6			繰入限度超過額 $(8) - (10) \text{又は} (12)$	13		
	売買利益率 $\frac{(6)}{(4)}$	7						

II 賞与引当金の損金算入に関する明細書

暦年基準による場合	当期繰入額	14	円	支給対象期間基準による場合	当期繰入額	22	円
	前1年間の1人当たり賞与支給額 (34の計)	15			前1年間の1人当たり賞与支給額 (34の計)	23	
	同上の $\frac{12}{12}$ 相当額	16			同上の $\frac{12}{12}$ 相当額	24	
	当年の1人当たり賞与支給額 (38の計)	17			当期末使用人等に対する期中支払賞与の額のうち、当期の支給対象期間に対応する部分の額 (44の計)	25	
	基準賞与の額 $(16) - (17)$	18			当期末の使用人等の数	26	人
	当期末の使用人等の数	19	人		25の1人当たりの金額 $\frac{(25)}{(26)}$	27	円
	繰入限度額 $(18) \times (19)$	20	円		基準賞与の額 $(24) - (27)$	28	
	繰入限度超過額 $(14) - (20)$	21			繰入限度額 $(28) \times (26)$	29	
				繰入限度超過額 $(22) - (29)$	30		

1人当たり賞与支給額及び当期の支給対象期間に対応する賞与の額の計算

前1年間の計算 1人当たり賞与	支給年月	支給金額	支給日に在職した使用人等の数	1人当たり賞与支給額 $\frac{(32)}{(33)}$	支給年月	支給金額	支給日に在職した使用人等の数	1人当たり賞与支給額 $\frac{(36)}{(37)}$	
	31	32	33	34	35	36	37	38	
	年月	円	人	円	年月	円	人	円	
	年月				年月				
	年月				年月				
計				計					
当期の賞与の支給対象期間に対応	支給年月	当期に支給した賞与の額 (その支給対象期間が当期に含まれないものを除く)	(40)のうち当期末に在職する使用人等に支給した金額	賞与支給対象期間	(42)のうち当期に属する日数等 (42)の期間の日数等	(41)のうち当期の支給対象期間に対応する賞与の額 $(41) \times (43)$			
	39	40	41	42	43	44			
	年月	円	円	平	平	円	円		
	年月			平	平				
	年月			平	平				
計									

法 0301-1102

(6) 各勘定残高の確認

① 当座勘定照合表を用い当座預金出納帳と照合を行いなさい。

○ 当座勘定照合表

当座預金口座に通帳はなく、銀行から一定の期間ごとに当座預金口座の入出金についてその内訳を明示した当座勘定照合表が送付されてきます。手許に届き次第当座預金出納帳との照合が必要です。特に決算日近くに自己振り出し小切手が第三者に支払われている場合には、銀行の当座預金口座から支出されないことがあり、この場合には未交換小切手として明示し銀行の当座預金残高と当店の当座預金出納帳との残高を一致させる必要があります。

この表は当座預金出納帳との照合が目的で伝票の起票は必要ありません。

当 座 勘 定 照 合 表

株式会社 あやせ様

東西銀行
(No. 2)

小切手No	出 金	入 金	月日年	差 引 残 高
			7.12.〇〇	1,680,417 *
E 3 3 2 9 1	50,000 交		7.15.〇〇	1,630,417 *
E 3 3 2 9 3	73,500 交		7.22.〇〇	
E 3 3 2 9 2	1,500,000 交			56,917 *
		2,000,000 預	7.23.〇〇	
E 3 3 2 9 4	1,109,743 当			947,174 *
		1,500,000 取	7.26.〇〇	
		1,000,000 取		
		694,550 他		
		1,000,000 他		
		500,000 他		5,641,724 *
		300,000 現	7.30.〇〇	5,941,724 *
E 3 3 2 9 9	4,000,000 預		7.30.〇〇	1,941,724 *


この表は当店の当座勘定元帳の写しです。
ご不審の点がありましたら直ちにお申し出下さい。

<記号のご説明>

- 現・現金 ○他・他行券 ○交・交換払 ○当・当店券
○取・他所取立手形 ○預・預金振替
○貸・貸金振替 ○*・預金残高

② 次の a, b の残高証明書にもとづき、銀行勘定調整表を作成
 下さい。

a. 山手銀行

残 高 証 明 書			
		平成〇〇年 8月 4日	
株式会社 あやせ			
代表取締役 山田太郎 殿			
		株式会社 山手銀行 大手町支店	
			
貴名義の下記預金について平成〇〇年7月31日現在の残高を次のとおり証明 いたします。			
取引の種類	口座番号	金額	摘要
普通預金	114567	65,071 *	
当座預金	446789	1,262,600 *	
定期預金	662468	300,000 *	
		以下余白	

(注) 1. この証明書の金額は訂正いたしません。

○ 残高証明書は決算日に限らず、一
 定日ごとに銀行から取得し帳簿と照
 合が必要です。

特に当座預金については、当座勘
 定照合表によって当座預金出納帳と
 常に照合し、一定日には残高不照合
 部分に対する銀行勘定調整表の作成
 が必要です。

b. 東西銀行

残 高 証 明 書

〒101
東京都千代田区神田
1丁目1番地5号

平成〇〇年7月31日現在におけるお取引残高は、下記のとおりであることを証明いたします。

株式会社 あやせ 様

平成〇〇年8月2日

株式会社 東西銀行

本店

電話 (03) 3294 - 4511



全 1ページ中 1ページ目

科 目	口座番号	金 額	基準日現在で 決済未確認の他店券等
普通預金	5523677	186,805 *	
当座預金	7755360	1,941,724 *	
定期預金	3312345	5,018,350 *	
定期積金	2298765	500,000 *	
定期積金	2298766	250,000 *	
手形貸付		1,000,000 *	
商業手形		2,000,000 *	
		以 下 余 白	

(この証明書の金額は訂正いたしません)

銀行残高調整表

〈 年 月 日 〉

銀行 本店(当座・普通)	
①当社元帳残高	

	月	日	小切手 No.	摘 要	金 額		月	日	小切手 No.	摘 要	金 額
	加 算 ※										
									②加算計		
減 算 ※											
									③減算計		
									差引調整高①+②-③		
									銀行残高証明書金額		
備 考											

※加算欄は①振出小切手未取立分②銀行入金済で当社未処理分
 ※減算欄は①当社入金済で銀行未入金分②銀行出金済で当社未
 処理分を記入します。

(7) 消費税の申告書の作成

決算の最終段階で、消費税の税額計算を行います。計算方法は、簡易課税又は一般課税（原則課税方式ともいう）の、いずれかにより計算します。申告用紙は、別紙様式4（一般用）と別紙様式5（簡易課税用）のとおりです。

当社では簡易課税方式を選択していますので、計算は『課税売上』のみを対象にします。「課税仕入れ」は対象にしませんので課税売上額が算定できたら完成です。

当社の『課税売上』は、卸小売の総売上に雑収入と、車輻の下取売却代をプラスしたものです。

（消費税差益は考えないことにします）

付表5控除対象仕入税額計算表の用紙に数字をあてはめていくと、税額が簡単に計算できます。

消費税申告書の解説を参照した後、簡易課税の消費税及び地方消費税の確定申告書を作成して下さい。

※ 消費税の用語は、ほぼ普通の税務会計用語と意味が同じです。ただし、消費税法の特典な用語に注意してください。特に難解なのは次の2つです。

資産の譲渡等

‘等’の中に含まれるものは、売上や収入金に限りません。売上と呼ばない貸し付けや役務の提供のような有償営業収入も含まれます。また、課税売上とも言います。

課税仕入れ

償却資産の購入代金、賃借料、加工、運送賃等の経費、サービスの購入、販売費、管理費を含みます。

（簿記会計の仕入れより広義です）

消費税の特徴は、簿記会計の費用収益対応の原則を全く無視する点です。ですから期首、期末の棚卸し高は考慮しません。物の出入りのみを対象にします。

○ 当社では簡易課税を選択しています。

付表5 控除対象仕入税額計算表

この付表は、簡易課税精度を選択しており、かつ、基準期間の課税売上高が2億円以下となる事業者が、消費税及び地方消費税の（確定、中間（仮決算）、還付、修正）申告書（簡易課税用）（以下「申告書（簡易課税用）」といいます。）を作成する場合に使用し、申告書（簡易課税用）に添付します。

（※） 第五種事業の適用に係る経過措置

平成8年9月30日までに「消費税簡易課税制度選択届出書」を提出した事業については、平成9年4月1日以後に開始する課税期間であっても届出書に記載した「適用開始課税期間」の初日から2年を経過する日までの間に開始する課税期間においては、第五種事業に該当する事業についても、第四種事業に該当するものとして計算を行うこととされています。

付表2 課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表

この付表は、次の1又は2に掲げる事業者が、消費税及び地方消費税の（確定、中間（仮決算）、還付、修正）申告書（一般用）（以下「申告書（一般用）」といいます。）を作成する場合に使用し、申告書（一般用）に添付して提出します。

- 1 簡易課税制度を選択していない事業者
- 2 簡易課税制度を選択していても基準期間の課税売上高が2億円を超える事業者

付表5 控除対象仕入税額の計算表

簡易

		課税期間	・ ・ ・ ～ ・ ・ ・	氏名又は名称				
項		目			金	額		
		課税標準額に対する消費税額（申告書②欄の金額）			①	円		
		貸倒回収額に係る消費税額（申告書③欄の金額）			②			
		売上対価の返還等に係る消費税額（申告書⑤欄の金額）			③			
		控除対象仕入税額計算の基礎となる消費税額（①+②-③）			④			
		1種類の事業の事業者の場合〔控除対象仕入税額〕 ④×みなし仕入率（90%・80%・70%・60%・50%）			⑤	※申告書④欄へ		
2 種 類 以 上 の 事 業 を 営 む 事 業 者 の 場 合	課 税 売 上 高 に 係 る 消 費 税 額 の 計 算	区 分		事業区分別の課税売上高（税抜き）		左の課税売上高に対する消費税額		
		事業区分別の合計額	⑥	※申告書「事業区分」欄へ	円	売上 割合	⑫	(⑥×4%) 円
		第一種事業（卸売業）	⑦	※ "		%	⑬	(⑦×4%)
		第二種事業（小売業）	⑧	※ "			⑭	(⑧×4%)
		第三種事業（製造業等）	⑨	※ "			⑮	(⑨×4%)
		第四種事業（その他）	⑩	※ "			⑯	(⑩×4%)
			第五種事業（サービス業等）	⑪	※ "		⑰	(⑪×4%)
	控除対象仕入税額の計算式区分					算 出 額		
	原則計算を適用する場合 ④×みなし仕入率 〔(⑬×90%+⑭×80%+⑮×70%+⑯×60%+⑰×50%)÷⑫〕					⑱	円	
	1種類の事業で75%以上 $\frac{(⑦/⑥ \cdot ⑧/⑥ \cdot ⑨/⑥ \cdot ⑩/⑥ \cdot ⑪/⑥)}{⑥} \geq 75\%$ ④×みなし仕入率（90%・80%・70%・60%・50%）					⑲		
	2		(⑦+⑧)÷⑥≥75%		④×〔⑬×90%+(⑫-⑬)×80%〕÷⑫		⑳	
種類		(⑦+⑨)÷⑥≥75%		④×〔⑬×90%+(⑫-⑬)×70%〕÷⑫		㉑		
の		(⑦+⑩)÷⑥≥75%		④×〔⑬×90%+(⑫-⑬)×60%〕÷⑫		㉒		
事業		(⑦+⑪)÷⑥≥75%		④×〔⑬×90%+(⑫-⑬)×50%〕÷⑫		㉓		
者		(⑧+⑨)÷⑥≥75%		④×〔⑭×80%+(⑫-⑭)×70%〕÷⑫		㉔		
の		(⑧+⑩)÷⑥≥75%		④×〔⑭×80%+(⑫-⑭)×60%〕÷⑫		㉕		
場		(⑧+⑪)÷⑥≥75%		④×〔⑭×80%+(⑫-⑭)×50%〕÷⑫		㉖		
合		(⑨+⑩)÷⑥≥75%		④×〔⑮×70%+(⑫-⑮)×60%〕÷⑫		㉗		
		(⑨+⑪)÷⑥≥75%		④×〔⑮×70%+(⑫-⑮)×50%〕÷⑫		㉘		
		(⑩+⑪)÷⑥≥75%		④×〔⑯×60%+(⑫-⑯)×50%〕÷⑫		㉙		
【控除対象仕入税額】 (選択可能な計算方式による⑱~㉙の内から選択した金額)					⑳	※申告書④欄へ		

注意1 金額の計算においては、1円未満の端数を切り捨てる。
 2 課税売上げにつき返品を受け又は値引き・割戻しをした金額（売上対価の返還等の金額）があり、売上（収入）金額から減算しない方法で経理して経費に含めている場合には、⑥から⑩の欄にはその売上対価の返還等の金額（税抜き）を控除した後の金額を記入する。

消費税申告書の解説

①課税標準額

総売上を記入します。純売上を記入したら誤りです。また、売上返品は⑤の欄に記入します。
当然の事ですが、不課税売上と免税売上は含みません。
なお、不課税売上とは、資産の譲渡等に該当しない取引及び国外取引に係る売上高です。

②消費税額

①×4%の金額です。円未満は切り捨てます。

③貸倒回収に係る消費税額（簡易課税用の申告書）

貸倒回収額の4%を記入します。
貸倒れでマイナスになっていたものが回収されたのですから、ここでプラスします。
⑥とセットになっています。

③控除過大調整税額（一般課税用の申告書）

貸倒回収の税額を加算するだけでなく、⑧の欄が△になる場合の加算額を含みます。
(巨額の仕入返品により、単年度の仕入が△になるような得意な場合の調整です)

④控除対象仕入税額

簡易課税の場合はみなし仕入率により、あるべき原価を計算します。
多角経営の場合の仕入率は加重平均法で計算します
また、一般課税の場合は、実額で計算をします。

⑥貸倒れに係る税額

貸倒額の4%を記入します。
貸倒れ、つまり売上代金が回収不能になったということは、売上が結果的には無かったのと同じですから、貸倒れ分の4%の税額をここで減額します。
③とセットになっています。

別紙様式 5

平成 年 月 日	税務署長殿
納税地	(電話番号 - -)
(フリガナ) 名称 又は屋号	
(フリガナ) 代表者氏名 又は氏名	㊦
経理担当者 氏名	

一連番号	
申告年月日	平成 年 月 日
申告区分	指導等 庁指定 局指定
郵便官署消印	確認印 省略年月日
指 導 年 月 日	相談区分1 区分2 区分3
平成	



平成 年 四月 一日 以後終了課税期間分(簡易課税用)

自 平成 年 月 日 課税期間分の消費税及び地方消費税の()申告書
至 平成 年 月 日

(中間申告 自 平成 年 月 日)
の 場合 の
対 象 期 間 至 平成 年 月 日

この申告書による消費税の税額の計算		十兆千百十億千百万千百十 一円	
課税標準額	①		000
消費税額	②		
貸倒回収に係る消費税額	③		
控除			
控除対象仕入税額	④		
返還等対価に係る税額	⑤		
貸倒れに係る税額	⑥		
控除税額小計(④+⑤+⑥)	⑦		
控除不足還付税額(⑦-②-③)	⑧		
差引税額(付表3③)(②+③-⑦)	⑨		00
中間納付税額	⑩		00
納付税額(⑨-⑩)	⑪		00
中間納付還付税額(⑩-⑨)	⑫		00
この申告書が修正申告である場合			
既確定税額	⑬		
差引納付税額	⑭		00
この課税期間の課税売上高	⑮		
基準期間の課税売上高	⑯		
この申告書による地方消費税の税額の計算			
地方消費税の課税標準となる消費税額	⑰		
控除不足還付税額(⑰、付表4②B)			
差引税額(⑰、付表4②B、付表3③)	⑱		00
還付額(⑱×25%)	⑲		
譲渡割額(⑲×25%)	⑳		00
中間納付譲渡割額	㉑		00
納付譲渡割額(㉑-⑳)	㉒		00
中間納付還付譲渡割額(㉑-㉒)	㉓		00
この申告書が修正申告である場合			
既確定譲渡割額	㉔		
差引納付譲渡割額	㉕		00
消費税及び地方消費税の合計(納付又は還付)税額	㉖		

付記事項	割賦基準の適用	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	31
	延払基準の適用	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	32
	工事進行基準の適用	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	33
	現金主義会計の適用	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	34
参事考業区分	規則22条1項の適用	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	35
	区分1	課税売上高(免税売上高を除く) 千円			売上割合%	36
	区分2					37
	区分3					38
	区分4					39
	区分5					42
事項	特例計算適用(令57③)	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	40
①	課税標準額	4%分			千円	
	旧税率分	3%分			千円	
②	消費税額	4%分			円	
	旧税率分	3%分			円	
i	限界控除税額(付表3②)				円	
	還付を受けようとする金融機関等	銀行 本店・支店 金庫・組合 本所・支所 農協・漁協				
ii	預金	<input type="checkbox"/>	座番号			
	郵便局	(窓口受取りの場合は、郵便局名のみ書いてください。)				
	貯金記号番号					
	(郵便貯金振込みの場合)					
※税務署整理欄						
税理士署名押印						㊦
	(電話番号 - -)					

付表2 課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表

一般

		課税期間	・ ・ ・ ~ ・ ・ ・	氏名又は名称	
項 目				金 額	
	課 税 売 上 額 (税抜き)	①			円
	免 税 売 上 額	②			
	非課税資産の輸出等の金額、 海外支店等へ移送した資産の価額	③			
	課税資産の譲渡等の対価の額 (①+②+③)	④			※申告書の⑤欄へ
	課税資産の譲渡等の対価の額 (④の金額)	⑤			
	非 課 税 売 上 額	⑥			
	資産の譲渡等の対価の額 (⑤+⑥)	⑦			※申告書の⑥欄へ
	課 税 売 上 割 合 (④/⑦)		[%] ※端数切捨て
	課税仕入れに係る支払対価の額 (税込み)	⑧			
	課税仕入れに係る消費税額	⑨			
	課税貨物に係る支払対価の額	⑩			
	課税貨物に係る消費税額	⑪			
	納税義務の免除を受けない(受ける)こととなった 場合における消費税額の調整(加算又は減算)額	⑫			
	課税仕入れ等の税額の合計額 (⑨+⑪±⑫)	⑬			
	課税売上割合が95%以上の場合 (⑬の金額)	⑭			
課税売上割合未 95%未満 の場合	個別対応方式 ⑬のうち、課税売上げにのみ要するもの	⑮			
	⑬のうち、課税売上げと非課税売上げに 共通して要するもの	⑯			
	個別対応方式により控除する課税仕入れ等の税額 (⑮+(⑯×④/⑦))	⑰			
	一括比例配分方式により控除する課税仕入れ等の税額 (⑬×④/⑦)	⑱			
控除税額調整	課税売上割合変動時の調整対象固定資産に係る 消費税額の調整(加算又は減算)額	⑲			
	調整対象固定資産を課税業務用(非課税業務用) に転用した場合の調整(加算又は減算)額	⑳			
差引	控 除 対 象 仕 入 税 額 〔(⑭、⑰又は⑱の金額)±⑲±⑳〕がプラスの時	㉑			※申告書の④欄へ
	控 除 過 大 調 整 税 額 〔(⑭、⑰又は⑱の金額)±⑲±⑳〕がマイナスの時	㉒			※申告書の③欄へ
	貸倒回収に係る消費税額	㉓			※申告書の③欄へ

注意 金額の計算においては、1円未満の端数を切り捨てる。

別紙様式 4

平成 年 月 日	税務署長殿
納税地	(電話番号 - -)
(フリガナ) 名称 又は屋号	
(フリガナ) 代表者氏名 又は氏名	㊟
経理担当者 氏名	

※ 税 務 署 処 理 欄	一連番号	
	申告年月日	平成 年 月 日
	申告区分	指導等 庁指定 局指定
	郵便官署消印	確認印 省略年月日
	指導年月日	相談 区分1 区分2 区分3
	平成 年 月 日	

自 平成 年 月 日
至 平成 年 月 日

課税期間分の消費税及び地方消費税の()申告書

(中間申告 自 平成 年 月 日)
の場合の
対象期間 至 平成 年 月 日

平成 年 四月 一日 以後終了課税期間分(一般用)

この申告書による消費税の税額の計算		十兆千百十億千百十万千百十円	
課税標準額	①		000
消費税額	②		
控除過大調整税額	③		
控除税額	控除対象仕入税額	④	
	返還等対価に係る税額	⑤	
	貸倒れに係る税額	⑥	
	控除税額小計(④+⑤+⑥)	⑦	
控除不足還付税額(⑦-②-③)	⑧		
差引税額(付表3③)(②+③-⑦)	⑨		00
中間納付税額	⑩		00
納付税額(⑨-⑩)	⑪		00
中間納付還付税額(⑩-⑨)	⑫		00
この申告書が修正申告である場合	既確定税額	⑬	
	差引納付税額	⑭	00
課税売上割合	課税資産の譲渡等の対価の額	⑮	
	資産の譲渡等の対価の額	⑯	
この申告書による地方消費税の税額の計算			
地方消費税の課税標準となる消費税額	⑰		
差引税額	⑱		00
譲渡割額(⑰×25%)	⑲		
納付割額(⑱×25%)	⑳		00
中間納付譲渡割額	㉑		00
納付譲渡割額(㉑-㉒)	㉒		00
中間納付還付譲渡割額(㉑-㉒)	㉓		00
この申告書が修正申告である場合	既確定割額	㉔	
	差引納付譲渡割額	㉕	00
消費税及び地方消費税の合計(納付又は還付)税額	㉖		

付記事項	割賦基準の適用	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	31
	延払基準の適用	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	32
	工事進行基準の適用	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	33
	現金主義会計の適用	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	34
	規則22条1項の適用	<input type="checkbox"/>	有	<input type="checkbox"/>	無	35
参考事項	控除税額の計算方法	課税売上割合	95%未満	<input type="checkbox"/>	個別対応方式	41
		95%以上	<input type="checkbox"/>	一括方式		
内訳	① 課税標準額	4%分			千円	
		旧税率 3%分			千円	
	② 消費税額	4%分			円	
	旧税率 3%分			円		
	課税額			円		
限界控除税額(付表3②)					円	
基準期間の課税売上高					円	
還付を受けようとする金融機関等						
i	銀行 本店・支店		金庫・組合 本所・支所			
	預金		口座番号			
ii	(窓口受取りの場合は、郵便局のみ書いてください。)					
	貯金記号番号		(郵便貯金振込みの場合)			
※税務署整理欄						
税理士署名押印		㊟ (電話番号 - -)				

(9) 貸借対照表・損益計算書の作成

①貸借対照表を作成しなさい。(勘定式)

貸借対照表

平成〇〇年7月31日

株式会社 あやせ

資 産	金 額	負債及び資本	金 額
《 資 産 の 部 》		《 負 債 の 部 》	
1. 流 動 資 産		1. 流 動 負 債	
現 金		支 払 手 形	
当 座 預 金		買 掛 金	
普 通 預 金		短 期 借 入 金	
定 期 預 金		未 払 金	
定 期 積 立 預 金		預 り 金	
受 取 手 形		未 払 法 人 税 等	
貸 倒 引 当 金		賞 与 引 当 金	
売 掛 金		【流動負債合計】	
貸 倒 引 当 金			
商 品		《 資 本 の 部 》	
仮 払 消 費 税		資 本 金	
【流動資産合計】		利 益 準 備 金	
		別 途 積 立 金	
2. 固 定 資 産		当 期 末 処 分 利 益	
車 両 運 搬 具		(うち当期利益)	
減 価 償 却 累 計 額		【 資 本 合 計 】	
工 具 器 具 備 品			
減 価 償 却 累 計 額			
電 話 加 入 権			
【固定資産合計】			
資 産 合 計		負 債 及 び 資 本 合 計	

②損益計算書を作成しなさい。(報告式)

損 益 計 算 書

平成××年8月1日から平成〇〇年7月31日まで

経 常 損 益 の 部

I	売 上 高		
II	売 上 原 価		_____
	1. 期首商品棚卸高		
	2. 商品仕入高	_____	
	合 計		
	3. 期末商品棚卸高	_____	_____
	売 上 総 利 益		
III	販売費及び一般管理費		
	1.		
	2.		
	3.		
	4.		
	5.		
	6.		
	7.		
	8.		
	9.		
	10.		
	11.		
	12.		
	13.		
	14.		
	15.		
	16.		
	17.		
	18.		
	19.		
	20.		
	21.		
	22.		
	営 業 利 益	_____	_____
IV	営業外利益		
	1.		
	2.	_____	_____
V	営業外費用		
	1.		
	経 常 利 益	_____	_____

特 別 損 益 の 部

VI 特 別 利 益

1. 貸倒引当金戻入

VII 特 別 損 失

1. 固定資産売却損

税引前当期利益

法人税等充当額

当 期 利 益

前期繰越利益

当期末処分利益

(10) 利益処分案の作成

利益処分案を作成しなさい。

<u>利 益 処 分 案</u>			
株式会社 あやせ		(単位：円)	
平成〇〇年7月31日			
【当期末処分利益】			
[利益処分量]			
利 益 準 備 金	200,000		
配 当 金	1,000,000		
役 員 賞 与 金	1,000,000		
別 途 積 立 金	1,500,000	3,700,000	
【次期繰越利益】			
上記の通りご報告申し上げます			
平成〇〇年 9月25日			
代表取締役 山 田 太 郎			(山田)
監査の結果、いずれも適法かつ妥当であることを認めます。			
平成〇〇年 9月 5日			
監 査 役 中 村 一 郎			(中村)